

春日部市立大増中学校 第3年社会科シラバス

内容

学期・月	学習の内容	学習のねらい
1学期	4月 オリエンテーション 歴史【二度の世界大戦と日本】 ①第一次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> 社会科の目的、学習内容などの見通しを立てる。 第一次世界大戦を、起こった背景、経過、被害などを通して理解する。 国際連盟の特色を、世界平和と国際協調の面から理解する。
	5月 歴史 ②大正デモクラシーの時代 ③世界恐慌と日本の中国侵略 ④第二次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> 大正デモクラシーについて護憲運動や普通選挙の実現を通じ理解する。 世界恐慌の原因を理解し、各国の対応などの違いを考える。 戦争の長期化とともに国民生活が統制されていく実態を理解する。
	6月 歴史【現代の日本と私たち】 ①戦後日本の出発 ②冷戦と日本の発展 ③新たな時代の日本と世界	<ul style="list-style-type: none"> 戦後の日本の歩みを、民主化政策や憲法制定を中心に理解する。 冷戦により新たな国際体制が誕生したこと、高度経済成長期の日本国内や国際的な立場の変化を理解する。 国際社会の中での日本の果たすべき役割について考える。
	7月 公民【現代社会と私たち】 ①現代社会の特色と私たち ②私たちの生活と文化 ③現代社会の見方や考え方	<ul style="list-style-type: none"> グローバル化、情報化、少子高齢化の影響について資料から読み取る。 日常生活の中で様々な文化が見られることに気づき関心を持つ。 身近な事例について、対立と合意、効率と公正の考え方を踏まえて、考察する。
2学期	9月 公民【個人の尊重と日本国憲法】 ①人権と日本国憲法 ②人権と共生社会 ③これからの人権保障	<ul style="list-style-type: none"> 人権思想の歴史や日本国憲法の制定、平和主義について、歴史的分野の学習内容を基に理解する。 共生社会を実現するために自分たちにできることを考える。 インターネットと人権の関係や人権保障の国際的な広がりについて資料から読み取り、その解決策を考える。
	10月 公民【現代の民主政治と社会】 ①現代の民主政治 ②国の政治の仕組み ③地方自治と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 国会、内閣、裁判所の地位や役割、相互関係のあらましを理解する。 現在の国の政治の課題について、新聞記事などを基に考える。 住民自治を基本とする地方自治の考え方や仕組みについて理解する。
	11月 公民【私たちの暮らしと経済】 ①消費生活と市場経済 ②生産と労働	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちが住む地域社会への関心を持つ。 身近な事例を通して、消費生活や消費者の権利について理解する。 企業の生産活動の仕組みと働きに関心を持つ。
	12月 公民 ③市場経済の仕組みと金融 ④財政と国民の福祉 ⑤これから経済と社会	<ul style="list-style-type: none"> 市場経済における価格の決定について理解する。 景気変動に対する取り組みや金融のグローバル化を理解する。 身近な社会資本や公共サービスについて調べ、政府の経済的な役割について理解する。 日本経済の諸課題について資料を基に調べ、その解決策を考える。
3学期	1月 公民【地球社会と私たち】 ①国際社会の仕組み ②さまざまな国際問題	<ul style="list-style-type: none"> 国家や国際連合、地域主義などの国際社会の仕組みを理解する。 地球環境問題や貧困問題などの主な国際問題のあらましについて理解し、世界平和や国際協調に向けて、解決策を追究する。

	2月	公民 ③これからの地球社会と日本 【より良い社会を目指して】	<ul style="list-style-type: none"> 日本の領土問題の現状を理解し、日本の外交上の課題について考える。 持続可能な社会を実現するために、自分に何ができるかを考え、社会参画するための手掛かりを得る。
<評価の観点>			
①知識・技能			
社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身につけている。社会的事象に関する諸資料から有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。			
②思考・判断・表現			
社会的事象から、課題を見いだし、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。			
③主体的に取り組む態度			
社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、より良い社会を考え自覚をもって責任を果たそうとする。			
【評価の方法】			
① 定期テスト／小テスト／発表や発言の内容／調査活動／ノートの工夫			
② 定期テスト／話し合い活動／意見発表や発言の内容／授業の振り返り			
③ 授業への参加態度／定期テスト／ノートの工夫／意見発表や発言の内容／提出物の状況			

教材・テスト・学習の方法

<使用教材・必要な道具等>

歴史：教科書／ノート／資料集／ワーク

公民：教科書／ノート／資料集／ワーク

<テスト提出物>

学期		テスト予定	提出物
1学期	中間	※2年次の地理・歴史の範囲 【歴史】二度の世界大戦と日本①②③④	ノート／ワーク
	期末	【歴史】現代の日本と私たち①②③／【公民】現代社会と私たち①②③	
2学期	中間	【公民】個人の尊重と日本国憲法①②③／現代の民主政治と社会①②	ノート／ワーク
	期末	【公民】現代の民主政治と社会③／私たちの暮らしと経済①②③	
3学期	期末	【公民】私たちの暮らしと経済④⑤／地域社会と私たち①②③	ノート／ワーク

※学習進捗状況や、学習理解度によって、範囲が変更する場合も考えられます。

<学習の進め方>

